秋の叙勲

喜びの声

≪1面参照≫

旭日大綬章

三菱商事元会長（現相談役）
佐々木　幹夫氏

このたび、叙勲の栄に浴し、身に余る光栄でございます。これもひとえに、日本はもとより世界各国の多くの方々からいただいたご指導、ご支援の賜物（たまもの）であり、皆さまに心より感謝申し上げます。今回の受章は決して私個人だけのものではなく、貿易業界が経済産業の発展と国際交流の推進に努力し、私もその一端を担わせていただいたことに対して頂戴したものと受け止めております。

旭日双光章

全国鍍金工業組合連合会元会長（京王電化工業会長）
姫野　正弘氏

このたびは叙勲の栄に浴し、大変光栄に存じます。この受章は全国鍍金工業組合連合会を代表して頂いたものであり、会員の皆さまとともにこの栄誉を分かち合いたいと存じます。電気メッキは、あらゆる工業製品に施され、現代社会を支える重要な加工技術です。

現在、日本のモノづくりを取り巻く環境は円高などで厳しさを増しておりますが、今後も「絆」を大切にし、「環境と共生する」電気メッキ業の発展に全力を尽くして参ります。

旭日双光章

足利商工会議所元会頭（菊地歯車会長）
菊地　義治氏

このたびは図らずも受章の栄誉に浴したことを光栄に思います。私一人の力でなく、家族や従業員、足利商工会議所など経済団体で出会った方々のご指導あってのことだと思っております。

若くして会社の代表となり、足利鉄工団地協同組合など所属した団体で多くの経験をさせていただきました。地元足利や国内モノづくりの発展に少しでも力を尽くせたことはこの上ない喜びであります。今後とも社会の発展のため、精いっぱい励んでいく所存であります。

旭日双光章

富山県中小企業団体中央会常任理事（北陸精機会長）
谷口　貞夫氏

このたびは思いがけずも受章の栄に浴し、身に余る光栄です。今回の受章は私個人としてではなく、社員をはじめ周囲の方々のご指導とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

創業以来53年にわたり「敢為―自ら考え、自ら造り、自ら売る」の精神で部品加工や産業機械の開発製造を続けて参りました。また、産官学での小水力発電にも取り組んでおります。今後もモノづくりに関わる産業界の発展に微力ながら貢献して参ります。

旭日重光章

アイシン精機元社長（現会長）
豊田　幹司郎氏

このたび叙勲の栄誉を賜り、あらためて身の引き締まる思いです。今回の受章は、ひとえに諸先輩ならびに業界の方々のご指導や、お得意先をはじめとする関係者の皆さまのご支援、ご協力の賜物であると深く感謝申し上げます。また私個人としてではなく会社を代表していただいたものと受け止め従業員とともに、この栄誉と喜びを分かち合いたいと思います。これまで以上の精進を重ねて今後も業界ならびに地域社会のため、微力ながら一層尽力していく所存であります。

旭日重光章

東レ元社長（現相談役）
平井　克彦氏

このたび叙勲の栄に浴しましたことは身に余る光栄と存じます。長年、繊維業界に携わり、また財界ならびに国の審議会、公法人において働きがいのある仕事をさせていただきました。このたびの受章は、関係各方面の皆さま方の温かいお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。今、日本経済は「失われた20年」を乗り越え新しい未来を構築できるかの瀬戸際です。そうした中で、多様な経験を生かし社会のお役に立てるよう、今後とも微力ながら頑張って参りたいと存じます。

旭日重光章

東京海上火災保険元社長（現東京海上日動火災保険名誉顧問）
河野　俊二氏

このたび受章の栄に浴し、身に余る光栄に存じます。長らく損害保険業を中心とする保険業に従事して参りましたが、今回の受章は、保険業の社会への貢献が評価されたものと、大変喜んでおります。これも、お客さまをはじめ、会社関係者各位のご指導とご支援による賜物として、深く感謝申し上げております。

引き続き保険業が、社会に貢献していくよう努力して参りますので、皆さまのご指導とご支援を切にお願い申し上げております。

旭日重光章

香川県元知事
真鍋　武紀氏

このたびは、叙勲の栄誉に浴し、身に余る光栄でございます。これも香川県民をはじめ、多くの皆さま方のご指導とご支援の賜物と心から感謝申し上げます。日本の国が経済発展し豊かになる時代に、長年公務に従事できましたことは、私にとりまして幸いであったと思います。

今、私たちは、経済不況の中で、大震災の甚大な被害を受け、大変な事態に直面しています。国民が一致結束して、一日も早い復旧復興と経済の活性化が図られることを期待します。

旭日双光章

アサダ社長
浅田　一吉氏

「新しいモノにチャレンジせよ」、「モノづくりを通して世の中の役に立て」と教えをうけ、パイプねじきり機やフロン回収装置の開発・製造につとめて参りました。このたびの受章は皆さまの励ましと受け止め、ありがたく思っております。

今後も高度な技術に取り組み、新興国の環境保全に役立てたら幸せです。教え育てていただいた父母、先生、先輩や、ご支援、ご協力いただいたお客さま、専門家、家族、従業員、業界の方々に深くお礼申し上げます。

旭日双光章

森松工業社長
松久　信夫氏

このたびは受章の栄誉に浴し身に余る光栄に存じます。私の開発した飲料水などを貯留するステンレスタンクを契機に、日本で急速にステンレス製が普及したことを高く評価していただいたものと大変幸せに思います。この技術開発スピリットは1990年に中国に進出したプラント関連機器で開花し、世界でビジネスを展開するまでになり、このたび南通市人民政府高級経済顧問に就任させていただきました。今後は日中友好関係の向上に貢献したいと思っております。

旭日双光章

ジャパン・フィールド社長
内野　正英氏

今回、長期にわたっての工業用洗浄技術の進歩に功績ありとの評価をいただき、70歳で旭日双光章を拝受できました。多くの産業界のご支援なくしてこの栄誉はありません。工業用洗浄業界のお仲間の代表としていただいたものだと深く感謝申し上げます。

今後は精進を重ねて産業界、特に日本のモノづくりの発展のためと、併せて日本の工業洗浄技術が世界のモノづくりの中でも品質管理の最先端技術として高く評価され続けることのお役に立ちたいと思っております。

旭日中綬章

関東自動車工業元社長（現相談役）
内川　晋氏

このたびは叙勲の栄に浴し、身に余る光栄に存じております。常にお客さまに満足いただけるようモノづくりの世界において、いかに早く、良質な商品をお届けするかという事に注力し、微力ながらも自動車産業の発展に貢献でき、大変幸せに感じております。

今回の受章を励みとして、今後もモノづくりを通じて各地域、特に東北の産業復興を応援し、日本の元気回復に少しでもお役に立てるよう、一層の精進を重ねて参る所存です。

旭日中綬章

日立建機元社長（現名誉相談役）
瀬口　龍一氏

叙勲の栄に浴し、身に余る光栄に存じます。私個人というより、これまでご指導いただいた先輩諸氏、社内外の皆さまを代表して頂戴したものと深く感謝致しております。会社ならびに建設機械業界は卓越した技術力のもと世界に冠たる地位を築きつつありますが、今後ともわが国産業界の一翼を担ってますます発展していくものと確信しております。私個人としては現在所属します日本VE協会の活動を通じてより一層公益に尽力して参りたいと存じております。

旭日中綬章

コナミ会長兼社長
上月　景正氏

このたびは旭日中綬章の栄に浴し、身に余る光栄とありがたく存じております。これもひとえに業界の発展にご尽力いただきました、関係各位の多くの温かいご指導とご支援の賜物と心より感謝申し上げます。コンピューターゲーム産業の創成期と出会い、以来四十余年にわたり業界の成長と共に歩んでこられましたことは誠に幸運でございました。ますます多様化する社会において今後も社業に励み、財団法人上月・スポーツ教育財団を通じて引き続き社会貢献活動にも努めて参ります。

旭日中綬章

住友ゴム工業元社長（現相談役）
浅井　光昭氏

このたび叙勲の栄誉に浴しましたことは身に余る光栄であります。これもひとえに諸先輩や国内外の皆さま方のご支援のもと、全力で取り組んできたことへの結果であり、深く感謝申し上げます。

昨今は世界的な景気の減速など先行きが不透明な状況の中、地球規模で環境への取り組みが必要となっており、これまで以上の努力が求められています。今回の栄誉を励みとして、これからも地域や社会の発展にいささかなりともお役に立てるよう微力を尽くして参る所存です。

旭日双光章

ひたちなか商工会議所元会頭（現名誉会頭）
海野　肇氏

このたびは叙勲の栄に浴し、誠に光栄に存じます。これもひとえに、これまで商工会議所と私を支えて下さいました多くの会員の皆さまとの活動が認められたものであり、関係の皆さまに深く感謝申し上げます。特に、合併間もない商工会議所の実質的な会員の融和と活動基盤の強化に努めて参りましたが、皆さまのご協力により将来に向け安定した運営基盤が整えられました。

今後とも、商工会議所はじめ会員企業ならびに地域のご発展を心よりご祈念いたしております。

旭日双光章

大阪機械器具卸商協同組合理事長（喜一工具取締役相談役）
田中　康造氏

このたびの受章は身に余る光栄であります。諸先輩方を含め関係業界の皆さまに感謝いたします。機械器具卸の業界は日本の産業発展に伴い、地道に貢献してきたと感じております。私自身はお世話になった業界への恩返しのつもりで、組合を通じやれることをやって参りました。昨年10月に大阪で開かれた業界の全国大会で機械器具卸商の事業システムを研究し、将来どうするのかも議論しました。流通業としてやるべきことはまだまだあるとの思いで今後も活動に励む所存です。

旭日双光章

ワールドケミカル会長
森　洋二氏

このたびははからずも叙勲の栄誉に浴し身に余る光栄です。多くのお客さまをはじめ従業員、協力していただいた皆さまのおかげで、深く感謝しております。ケミカルポンプから浮上油回収システムを開発し、環境公害防止に貢献できました。ペルシャ湾流出油の回収や宮城沖地震の復旧作業に参加したほか、産業廃水では鉄鋼、自動車、食品業界などで活用していただいております。クリーンな地球を目指して従業員とともにお役に立ちたいと、微力ながら精進して参る所存です。

旭日中綬章

エルピーガス協会会長（サイサン会長）
川本　宜彦氏

このたび、叙勲の栄に浴し、身に余る光栄に存じます。今は亡き父と、高圧ガスの製造・販売に従事し、愚直に人生を歩んで参りました。お客さま、取引先、社員、関係するすべての皆さまに心より感謝申し上げます。また、業界団体をお預かりする身として、LPガス流通3団体の統合を成し遂げられたことも、諸先輩方をはじめ、関係する皆さまのお力添えの賜物であると存じます。今後も、お客さまのため、業界の安寧秩序のため、地域経済発展のために微力を尽くす所存です。

旭日中綬章

中越パルプ工業元社長
菅野　二郎氏

このたび、はからずも旭日中綬章受章の栄に浴し、公私両面で支えていただいた皆さま方に感謝申し上げます。紙業界に奉職した50年のうち多くを世界を駆け回り、多くの人たちの助力を得て森を造り、育て、原料として利用することに全力で取り組んできたつもりです。紙業界の培ってきた環境に優しい木材生産利用システムは、今後も業界の発展を支えるとともに、再生可能な資源として地球環境へ貢献し、持続性の高い産業として地域経済へも貢献できるものと信じております。

旭日中綬章

コーセー元社長（現会長）
小林　保清氏

このたびは受章の栄誉に浴し、身に余る光栄でございます。化粧品業界に身を投じて半世紀近く、一貫して化粧品産業の発展を願って励んできたこと、化粧品を通じて世の中を豊かにするお手伝いをさせていただいたことが評価されたものと存じます。この栄誉も、お取引先や一緒に働く皆さまのご支援の賜物であると、心から感謝申し上げる次第です。この喜びを深く心に刻み、今後も、さらなる努力を積み重ねて参る所存ですので、より一層のご指導ご鞭撻（べんたつ）を賜りますよう、お願い申し上げます。

旭日中綬章

北陸電力元副社長
古田　暉彦氏

思いがけずも受章の栄に浴し、身に余る光栄に存じます。長年にわたる諸先輩のご指導とお力添えの賜物でございます。苦楽を共にした電力事業関係の皆さまと一緒にいただいたものと思って感謝しております。入社以来、経営計画や電力料金策定などに携わり北陸地域に良質な電力を安定的に供給することに取り組んで参りました。今後は受章を励みにして、座右の銘である「忠恕（ちゅうじょ）」の言葉通り誠意と思いやりを持って地域がますます元気になるよう積極的に貢献したいと思います。

旭日小綬章

長野計器元社長（現相談役）
宮下　茂氏

このたび受章の栄に浴し、身に余る光栄と感謝致しております。長野計器に入社以来、「一芸を極めて世界に挑戦」を信念とし圧力計測一筋に57年、仕事に携わることができましたのはひとえに計量業界をはじめ各界の皆さまのご指導ご支援の賜物であり感謝の念に堪えません。受章は私個人でなく、コアの圧力技術を支えてくれた社員をはじめ諸団体はもとより関係各位、地域の皆さまの授かり物と心得、今後一層精進を重ね、皆さまのお役に立てるよう努めて参る所存であります。

旭日小綬章

技研製作所社長
北村　精男氏

このたびは叙勲の栄に浴し、大変光栄に存じます。顧みれば、建設工事における振動・騒音等の公害を撲滅したいという決意が、静荷重杭圧入引抜機（サイレントパイラー）の発明につながり、その基本原理たる圧入原理の優位性が、数々の新工法や機械の発明につながりました。諸先輩、関係各位に深く感謝申し上げるとともに、現在世界中で頻発している地震・津波・洪水等の自然災害への対処と、国土防災のために一層の精進を重ねて参る所存であります。

旭日小綬章

伊那食品工業会長
塚越　寛氏

今回は企業経営の上での受章で、すべての社員と一緒に喜びたい気持ちです。社員一人ひとりの努力の結果ととらえています。当社は家族経営を旨としており、寒天の近代化・用途拡大とともに、こうした社員を大事にする人間尊重の経営が認められた結果だと思います。21世紀を生きる中小企業は研究開発型であることが必要で、仕事のテーマを深耕していくことが大事だと考えます。これからも一定の幅で少しずつ成長する「年輪経営」を実践していく所存です。